

新春対談
「これからの高山市を語る」



のだけじゃなく、それら貴重な資源もきちんと合わせて、議長のおっしゃる希望の匂いや文化の匂いを出していきたいですね。

議長 ええ。高山には伝統文化であつたり、観光であつたり、農林畜産であつたり非常に豊富です。そして産業構造として構築しつつ、地球温暖化防止にも寄与できる素材があると思います。集約して盛りあげていきたいですね。

市長が公約で掲げている「ファンド」も着目の一つだと思います。

やる気のある人たちや企業の方にチャンスを与えて、雇用創出を導き出すので、雇用をどう拡大できるかですね。

そして最も大事なことは、市の470億余りの予算を、体内に流れる血のように、市内にちゃんと回していくこと。そうすれば、地域の活性化に必ずつながる。予算は増やすばかりでなく、どう回すかがポイントだと思います。

新年の抱負を一言

―新年にあたり、お二方に一言抱負を語っていただきたいと思えます。

市長 私は「不易流行」です。大事なものはきっちり守って、時代の流れに合わせて変えなければいけないものは変えていくことです。飛驒人の心であつたり、高山らしさは守っていかねければならないので、それは不易といえます。またITであつたり交通であつたり、情勢の変化に応じて合わせていくべきものは流行ですね。

議長 私は「明快」です。国も地方も情報ばかり先走り、不透明で不安を抱くような時代です。国では消費税やTPP、市においても介護や国保などさまざまな問題があ



る中、読んで字の如く気持ちがいほど筋が通っている。なるほど、こういった仕組みでこういった対応なのか、と気持ちいいほど分かりやすく筋がおる解決策を導く。こういった一年にしたいですね。

―お二方に今年の抱負を語っていただきました。どうも今回はあり

がとうございました。
市長・議長 どうもありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひします。

●聞き手 井谷 麻希

なお、紙面の都合上、内容を一部省略し編集いたしております。

市では、ケーブルテレビを使って、市長や議長、副市長が市政への思いや取り組みを語ったり、行政情報やイベントなどを紹介する「ハイ、市役所です」を放送しています。

- ◆毎週(月・水・金) 12:30/20:30/23:00
- ◆毎週(火・木) 12:00/19:30/21:30
- ◆毎週(土・日) 11:30/18:30/22:00